

事務事業名		中央生涯学習推進事業		目標設定日	平成29年3月1日
				部・局	教育委員会事務局
総合 計画 体系	基本政策	4	ふるさとを学び育つ文化のまちづくり	課・室	中央公民館
	政策	02	社会教育・生涯学習の充実	係	
	施策	01	社会教育・生涯学習の充実	内線電話	344
予算 体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	10款	教育費	未計上	
	項	4項	社会教育費	実施期間	
	目	3目	公民館費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	市民	主体的な学習と課題解決を図るための生涯学習の場に参加できる。	
現状・課題	変化する社会の中で、市民ニーズの把握に努め、各種講座等を開催している。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	社会教育法	
事務事業概要	各種講座・文化祭（文化・芸術）の開催、地域（分館活動）への支援を行う。		
平成29年度 の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量
	各種講座・文化祭・支援事業の実施回数		330回

事務 イン プツ ット コスト	項目		単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	予算額	当初予算	円		23,469,000	24,373,000
補正予算		円				—
合計		円		23,469,000	24,373,000	23,268,000
決算（見込）額 A			円	21,936,494		—
H29は予算額	財源内訳	国庫支出金	円			
		県支出金	円			
		市債	円			
		その他特定財源	円	72,000	72,000	72,000
	一般財源	円	21,864,494	-72,000	23,196,000	
正規職員数			人	2.72	2.72	2.72
人件費 B			円	17,981,920	17,971,040	17,971,040
総事業費 A+B			円	39,918,414	17,971,040	41,239,040
市民1人当たりコスト			円	907	411	951

成果指標	アウトカム	方向	平成27年度		平成28年度		平成29年度		
講座への参加者		維持	目標	6,000	人	6,000	人	6,000	人
			成果	6,500	人		人	—	
文化祭等への参加者		維持	目標	3,100	人	3,100	人	3,100	人
			成果	2,900	人		人	—	
成果指標と目標値の設定理由	市民ニーズを把握し、講座等の内容充実につなげ、参加者の増を図ることで、目標指数の達成を目指すため。								

平成29年度の 実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	引き続き、市民ニーズの把握に努め、講座等の内容充実を行っていきたい。						

